



富合中学校 学校だより 第42号

令和5年12月14日(木)発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



〈鏡餅ができました！ ～3年生の受験合格祈願～〉

7月の田植え作業から始まった“合格田関連行事”も最後の締めくくりの時期となり、今週11日(月)には餅つきをして鏡餅づくりを行いました。参加したのは生徒会役員と柔道部員。杵と臼を使っての餅つきです。熱々に炊き上がったもち米が臼の中に入れられると、まずはもち米をつぶす作業から始まります。ある程度つぶせたら次は杵を高く持ち上げて2人でタイミングをあ



わせながらつき上げていきます。先生方からのアドバイスを受け、最初は恐る恐るの様子でしたが徐々に力強くつき上げることがで



きるようになりました。ジェレミーPTA会長さんにも手伝っていただきました。つき上がった餅は家庭科室に運ばれ、鏡餅として整形されていきました。



でき上がった鏡餅を昨日、六殿宮に奉納しました。旧生徒会役員代表3名が、3年生全員の受験合格を祈願しましたので、3年生の頑張りをきっとあと押ししてくれるものと思います。



入賞おめでとうございます！

【熊本西税務団体長協議会 第36回「税の作品展」習字の部】

〔熊本市教育長賞〕(1年) 森川夏希

〈ハッピースマイル・アートギャラリー 5組作品を出品〉

12月8日（金）～11日（月）の期間で熊本城ホールにて、“特別支援学級展示会～ハッピースマイル・アートギャラリー～”が開催されました。本校からは5組の生徒たちで制作した作品をたくさん展示し、多くのの方々に観覧していただきました。授業やその他の時間を使って丁寧に仕上げられた力作ばかりです（リース、ワイヤークラフト、切り絵、毛筆、画鋏、キーホルダー、裁縫、クラフトバンド、木工、陶器、オリジナルカー等）。展示期間の初日には、校外学習として5組の生徒は熊本城ホールに実際に足を運び、自分たちの作品はもちろんのこと他校の作品も見学することができました。自分たちが頑張って作った作品が見事に展示してある



のを見てみんな笑顔でした（現在、作品の一部は5組教室及び廊下に展示してあります）。



〈“想いをつなぐイルミネーション2023点灯式”で吹奏楽部が演奏披露しました〉

12月9日（土）に南区役所前広場で開催された“想いをつなぐイルミネーション2023点灯式（主催：熊本市富合商工会青年部）”のオープニングに吹奏楽部が出場しました。今回演奏披露したのは“ジングルベル”“愛の讃歌”“クリスマスソング”の3曲。トナカイやサンタクロースの衣装等を身につけ、この時期ならではの季節感を出しながら楽しく演奏してくれました。

